

# 泉南市教育委員会令和元年第7回定例会会議録

## (1) 日時・場所

令和元年7月22日(月)

午後3時00分 開会 午後4時20分 閉会

泉南市役所 大会議室において

## (2) 教育委員会出席者

古川 聖登	教育長
片木 哲男	教育長職務代理者
藪内 進	教育委員会委員
柳澤 泰志	教育委員会委員
太田 淳子	教育委員会委員

## (3) 事務局出席者の職氏名

岡田 直樹	教育部長
稲垣 豊司	教育部参与
桐岡 秀明	教育総務課長
西本 隆志	生涯学習課長
岩崎 誠	学務課長
新納 孝啓	指導課長
神保 穰	文化振興課公民館係長

## (4) 休憩・遅刻等について

## (5) 会議録署名者の氏名

古川 聖登  
片木 哲男

泉南市教育委員会 令和元年第7回定例会 議事日程

令和元年7月22日（月）午後3時00分 開会

泉南市役所 大会議室

日程番号	議案等の番号	件名
日程第1		開 会 会議録の承認
日程第2		会議録署名者の指名
日程第3	報告第1号	教育長報告
日程第4	報告第2号	事務局報告
日程第5	議案第1号	泉南市幼稚園通園バス利用料に関する規則の制定について  その他

### 午後3時00分開会

○古川教育長 ただいまから、泉南市教育委員会令和元年第7回定例会を開催いたします。出席者が過半数であり、定足数に達しておりますので、会議は適法に成立いたしました。

これより日程に入ります。

日程第1、会議録の承認についてお諮りいたします。令和元年第6回定例会会議録は、既に案として委員の皆様へ配付いたしており、確認いただいておりますので、原案のとおり承認することに御異議ございませんか。

全員異議なしと認めます。

よって令和元年第6回定例会会議録は承認することに決定いたしました。

次に日程第2、会議録署名者の指名を行います。本日の会議録署名者は、教育委員会会議規則第12条第2項により、教育長のほかに教育長において片木委員を指名いたします。

次に日程第3、報告第1号、教育長報告を議題といたします。

私からの報告事項でございますが、前回以降の、主な会議、出来事等についてお伝えいたします。

報告の前にまず、京都アニメーションの事件の被害者に謹んで哀悼の意を表しますとともに、お見舞い申し上げます。

世の中には様々な人間が暮らしていることから、学校の安全・安心をさらに強化してまいります。

先日、ハスコンサートや市民音楽祭に行っていました。市民による演奏や合唱がありまして、心から楽しませていただきました。このようなすばらしい文化活動を若い方も巻き込んで、さらに盛んになるといいと感じました。

さて、今月も教育長だよりを発出いたしましたのでごらんください。

教育の充実は、教員が生き生きと授業を行うことに尽きます。そのためにも学校や教育委員会のできる働き方改革を推進してまいります。今年度からの取組の1つとして、夏季休業中の学校閉庁日を設定いたしました。8月の13日、14日、15日の3日間、学校を閉庁することとしました。このほかにも、今後、時間外の電話対応の見直しなども進めてまいりたいと考えております。

また、夏休み中の自習室を充実するため、「せんくま自習ルーム」の情報提供を児童生徒に行いました。内容等については、資料をごらんください。現在のところ少人数ですが、利用が続いているようでございます。

6月19日に大阪府の教職員人事対策連絡協議会に地区代表として出席いたしました。大阪府内の教職員の不祥事が増加傾向にあり、全国的に見ても多いということから、代表の教育長に大阪府が意見を求めておられました。

同様の案件が、7月10日の泉南地区の人事協議会でもございました。特に50代の教員の体罰の事案、それから20代の教員のわいせつ事案が顕著であるということで、教員というだけで以前は尊敬され、また生徒指導についても厳しい先生が生徒指導室で指導をするというような生徒指導が学校秩序に有効に働いていた時代があったかもしれませんが、今は学校秩序を保つ有効手段が少なくなっている。指導に従わない生徒への指導に相当のストレスを抱えているのではないかという印象を持ちました。

今後、働き方改革を一層推進しながら、いじめの加害者、正常な教育活動を阻害する児童生徒には、様々な手段も含め、毅然とした対応を取るよう学校を支援してまいりたいと考えております。

7月12日にはJETプログラムの本部

から3名お越しいただきまして、JETプログラムの説明会を教育委員会職員、学校関係者を対象に実施いたしました。

JETプログラムの若手の外国人青年に来ていただきましたが、石巻市に赴任していたときに、東日本大震災に被災し、被災した経験や石巻市を第2のふるさとだという熱い思いを語っていただき、来場者一同、感銘、感動いたしました。説明会後のアンケートでも「わくわくしました。」「来年に向けて期待のほう大きい。」「楽しみにしています。」という声が多数の方から聞かれました。

最後に、夏休み中、子ども達が無事故で健やかに成長してくれることを願いまして、私からの報告とさせていただきます。

ただいまの報告に対し、御質問・御意見等はございますでしょうか。よろしいですか。ないようですので、これで報告を終了いたします。

次に日程第4、報告第2号、事務局報告を議題といたします。

桐岡教育総務課長より小学校空調設備設置工事の進捗について報告をお願いします。

桐岡教育総務課長。

**○桐岡教育総務課長** 私から報告第2号、事務局報告(1)、小学校空調設備設置工事の進捗について説明させていただきます。

現在小学校10校、約180教室に空調設備を設置するため、順調に工事を進めております。

スケジュールにつきましては、2学期が始まる8月26日、月曜日から運用できるようにスケジュールを組んでおり、現在予定どおり順調に進んでいるという報告を受けております。

お配りしている資料には、空調設備の設置工事に伴い、各学校の受変電設備、電気

の設備工事に伴い、停電する必要があるま

すので、そちらのスケジュールを載せております。

新家小学校につきましては、7月13日から15日までということで既に終了しております。

信達小学校につきましては、6月26日ということで、既に終了しております。

東小学校につきましては、8月1日に実施予定で、業者と調整済みです。

西信達小学校につきましては、7月27日、28日までの2日間での実施予定で、業者と調整済みです。

樽井小学校につきましては、8月3日から5日までの3日間での実施予定で業者と調整済みです。

雄信小学校につきましては、8月4日に実施予定で業者と調整済みです。

一丘小学校につきましては、8月7日から15日までの8日間での実施予定で業者と調整済みです。

砂川小学校につきましては、8月11日、12日の2日間の実施予定で、業者と調整済みです。

新家東小学校につきましては、8月4日、に実施予定で業者と調整済みです。

鳴滝小学校につきましては、7月25日から27日までの3日間での実施予定で、業者と調整済みとなっております。

なお、受変電設備等の改修を行い、空調設備設置後、試運転と進んでまいりますので、スケジュールどおりに進めば全ての学校において8月26日から運用可能と考えております。

報告につきましては以上です。

**○古川教育長** ただいまの報告に対し、御質問、御意見等はございませんか。

片木委員。

**○片木委員** 業者は何社ぐらいかわられ

たんですか。

○古川教育長 桐岡教育総務課長。

○桐岡教育総務課長 事業者につきましては、泉南市内の空調設備工事実施可能な事業者が限られておりますので、1事業者で2校施工していただいているところもありますので全部で7事業者になっております。

○古川教育長 ほかにございませんか。よろしいですか。

それでは次に岩崎学務課長より、JETプログラムALT導入に向けた説明会について及び学校閉庁日について報告をお願いします。

岩崎学務課長。

○岩崎学務課長 それではまず事務局報告(2)、JETプログラムALT導入に向けた説明会につきまして、御報告させていただきます。日時は7月12日、金曜日の10時30分から17時の間に行われました。

来訪者は、東京より一般社団法人自治体国際化協会JETプログラム事業部の相原課長、荒川主事、プログラムコーディネーターのSteve Corbett(スティーブ コルベット)氏の3名が来庁されました。

午前中は、教育長室において、ALT導入に向けた説明会及び打ち合わせを本庁関係各部課長が同席して行われました。

昼食後、市内の観光名所である長慶寺や埋蔵文化センターを見学の後、午後3時半からALT導入に向けた説明会を泉南中学校のメディアスペースにて、各学校管理職、外国語担当教諭27名を対象に、JETプログラムについての説明を行いました。

説明会で出ました質疑について、「英語圏以外のALT派遣の場合、どのような対応になるのか」という質問に対して、「まず

学校にどのようなニーズがあるのかということを知った上で、配置を考えていきたい。」ということでした。

それから、「ALTカリキュラムのノウハウがあるのか、どれぐらいの期間いてくれるのか。」という質問につきましては、「国際交流事業ですので、ALTとしての経験能力は講師によります。期間は、1年が基本ですが、自治体側と本人との合意によって最長5年まで継続することができます。」ということでした。

また、「実際に経験された方のお話が聞けて、具体的なイメージができたことで、期待が大きい。」という教諭からの感想もございました。

以上、JETプログラムALT導入に向けた説明会についての報告でございます。

続きまして、事務局報告(3)、夏季休業中の学校閉庁日につきまして、御報告させていただきます。資料をごらんください。

1枚目は保護者宛に出させていただきます、学校閉庁日のお知らせでございます。2枚目は、柴山文部科学大臣から「保護者、地域の皆様へ学校の働き方改革への御理解と御協力をお願い」という文書でございます。

1枚目の資料ですが、近年の教師の働き方に関して、長時間労働により様々な点で支障が出るということから、8月13日から15日の3日間を学校閉庁日とすることを小・中学校に要請したという内容の保護者へのお知らせ文書です。

学校が閉まる3日間の緊急の連絡先に関しましては、指導課、学務課、人権教育課の電話番号をお知らせ文書に記載し、お問い合わせいただくよう、保護者にお知らせいたしました。

今のところ、このお知らせ文書を発出してから、お問い合わせをいただいたということはございませんが、学校閉庁日の3日

間の連絡等については教育委員会で対応できるようにしてまいりたいと考えているところでございます。

報告につきましては、以上です。

○古川教育長 ただいまの報告に対し、御質問、御意見等はございませんか。

岩崎学務課長。

○岩崎学務課長 1点補足でございます。

委員の皆様には、本報告の追加資料として、6月28日に文部科学省から発出された通知を後ほどお配りさせていただこうと思っております。

以上でございます。

○古川教育長 片木委員。

○片木委員 JETプログラムALT導入に向けた説明会についての資料ですが、説明会に宮阪市民生活環境部長が参加されておりますが、どのようなかわりの中で参加されたのでしょうか。

○古川教育長 岡田教育部長。

○岡田教育部長 今回JETプログラムを活用させていただく中で、ALTという外国語指導助手のほかに、CIRという国際協力員という制度もございます。その方は、学校に入らせていただくというよりも、英語、外国語も堪能ですし、日本語もほぼ支障なく話せる方ですので、行政側から、例えば現場におられるALTとの橋渡し、あるいは、2021年に開催されるワールドマスタースゲームズ2021 関西の仕事もやっただく、あるいは本市で今、力を入れていまず観光部門でも活用が可能だということがございますので、担当である宮阪市民生活環境部長にもお越しいただいたところでご

ざいます。

以上です。

○古川教育長 よろしいですか。

ほかに御質問、御意見等はございませんか。

ないようですので、以上で本報告を終了いたします。

次に、日程第5、議案第1号、泉南市幼稚園通園バス利用料に関する規則の制定についてを議題といたします。

本議案の説明を新納指導課長からお願いします。

新納指導課長。

○新納指導課長 議案第1号、泉南市幼稚園通園バス利用料に関する規則の制定について御説明いたします。

提案理由ですが、幼稚園通園バスの利用者に対して、より適正な負担を求め、市民負担の公平化を図る観点から、令和元年10月より、幼稚園通園バス利用料が1,000円から2,000円に改定される。令和元年10月からのすべての世帯における保育料の無償化に伴い、保護者負担増となることを避けるため、低所得者世帯で特定世帯等に対する減額規定及び多子世帯(幼稚園に複数在園する世帯)への減額規定を創設するものでございます。

減額の基準につきましては、規則の第2条第1項に生活保護受給世帯に対する減額。第2項に非課税世帯及び市町村民税所得割課税額が7万7,100円以下の世帯で、第1号、母子及び父子並びに寡婦福祉法に規定される、配偶者のない女子または配偶者のない男子で、幼稚園に在籍する園児を扶養している世帯。いわゆるひとり親家庭でございます。

それから第2号、障害児または障害者を有する世帯と申しますのは、アからオに規

定する手帳等をお持ちの方がいる世帯が対象になっております。

第3号、その他教育委員会が、特に必要と認める世帯と申しますのは、前2号以外の、例えばおじいちゃんやおばあちゃんが園児を扶養している世帯などが対象となると考えています。

それから第3条、市立幼稚園に複数の園児が在籍しておられる世帯につきましては、第1順位の園児となる在籍する園児のうち年長の園児につきましては、減額されませんが、第2順位以降の園児につきましては、半額を減額すると規定しております。

この規定を策定すると、今までいただいていた保育料、それからバスの利用料を合わせた部分につきまして、この新たな仕組みをとっても増額となるような御家庭が出てまいりませんので、このような減額の基準を設けたところでございます。

第4条に減額の申請、第5条に減額の決定及び通知、第6条に減額の取消しについて規定しております。

説明は以上になります。御審議よろしくお願いたします。

○古川教育長 ただいまの説明に対して御質問、御意見等はございませんか。よろしいでしょうか。

ないようですので、以上で質問、意見等を終了し、議案第1号を採決いたします。

お諮りいたします。

本議案を承認することに御異議ございませんか。

全員異議なしと認めます。

よって、議案第1号は承認することに決定いたしました。

次に、その他といたしまして、泉南中学校旧校舎見学会について、あおぞら幼稚園・しばふプロジェクト事業について及び子どもたちの声の配付について、桐岡教育総務

課長から説明をお願いいたします。

桐岡教育総務課長。

○桐岡教育総務課長 まずその他(1)、泉南中学校旧校舎見学会について御報告させていただきます。

泉南中学校につきましては、4月の新校舎開校に伴い、現在新校舎で授業等を行っておりますが、旧校舎につきましては今後、除却工事に進んでいくべく、現在体育館の除却工事が進んでおります。

今後、植栽、外構、グラウンド整備工事が来年度いっぱい完了する予定となっております。

今回、今年度除却を予定している旧校舎につきまして、泉南市内におきましても卒業生が多いということから、最後の記念として市民の皆様へ開放し、見学していただくことを目的として、実施させていただきました。

日時につきましては、令和元年6月30日、日曜日、午前11時から12時までの1時間で当日のスケジュールといたしましては、11時に開場いたしまして、旧校舎を自由に見ていただき、12時に見学会を終了し、12時30分に閉鎖をいたしました。

当日は曇りもしくは雨が降る中ではございましたけれども、93名の方にお越しいただき、中には写真等を撮られる方もいらっしゃいました。写真をフェイブック等にアップしていいのかという話もありましたので、ぜひアップしてくださいというようなお話をしながら、当日を無事終えました。

その他(1)の報告につきましては以上でございます。

続きまして、その他(2)でございます。

この「しばふプロジェクト事業」につきましては、熊取町にございます株式会社中商様と本市が連携して子ども達が芝生と触れ合い、命の尊さを学ぶ機会を創出する官

民連携プロジェクトとなっております、株式会社中商様から芝生の無償提供を受けまして、あおぞら幼稚園の園児の皆さんが泉南市のふるさと泉南水なす基金を使って、今後芝生の維持管理、育成を担っていくことを目的とした事業でございます。

開催日時は、令和元年7月3日、水曜日、午前9時30分から11時まで実施いたしました。

実施主体は、あおぞら幼稚園と株式会社中商様で当日参加した人数は、園児約80名と株式会社中商様のスタッフが85名。計200名弱で事業を行いました。

当日は、9時半に園児、株式会社中商様のスタッフ全員がグラウンドに集合いたしまして、9時40分から主催者の挨拶。9時50分に園児によるレクリエーションの発表があり、その後、園児による芝生貼りを行いました。10時50分には記念写真を行い、11時には園長の閉会の挨拶というスケジュールで実施いたしました。

当日の様子につきましては、裏面に写真と当日、読売新聞が来てくれていまして、翌日の新聞記事を載せております。

なお、この事業につきましては8月号の広報の表紙にもなっておりますので、また御確認いただければと思います。

その他（2）の報告につきましては、以上でございます。

最後にその他（3）「子どもの声」制度について御報告させていただきます。

「子どもの声」の制度につきましては、平成28年度から学校等に相談できない子ども達の声を直接聞くという目的のもと、市長もしくは教育長へ直接手紙を送るといった形の制度として開始いたしました。

これまでは入学した中学1年生の子ども達に配っておりましたが、平成30年度から中学生全員に配付することといたしまして、今年度につきましても、市内の中学校の全

生徒に対して、7月19日に配付を終了しております。

説明は以上でございます。

○古川教育長 ただいまの説明に対し、御質問御意見等はございませんか。

蕨内委員。

○蕨内委員 その他（1）の泉南中学校旧校舎見学会についてお伺いします。当日は私用がありまして見学できなかったんですが、93名参加されたということで、どういった年代の方々が参加されたのでしょうか。

○古川教育長 桐岡教育総務課長。

○桐岡教育総務課長 懐かしいなと思って来られる年配の方が多んじゃないかと思っていたんですが、実際は、年配の方は、参加者の半分程度で残り半分は10年以内に卒業された方や子どもたちが来られておりました。年代としては特にある年代に固まることもなく、各年代平均的に来ていただけたのかなという感想です。

○蕨内委員 年代の偏りがなかったのであれば、参加人数から見て、余り宣伝されてなかったということですか。

○古川教育長 桐岡教育総務課長。

○桐岡教育総務課長 この事業につきましては、急に決まった事業で、広報でのPRもできずに急遽、区長会にお願いしまして、チラシをお配りさせていただき、各地区での掲示をお願いいたしましたので、確かに御指摘のとおり周知という面では不十分であったという反省もございます。



○**藪内委員** はい。わかりました。

○**古川教育長** ほかに、御質問、御意見等  
はございますか。

藪内委員。

○**藪内委員** 「子どもの声」制度なんです  
けれども、確か1年ぐらい前ですかね、1  
件あったように記憶しているんですが、そ  
れ以降には何件かあるんですか。

○**桐岡教育総務課長** 去年2件、直接、市  
長及び教育長への手紙というのが1件ずつ  
ありました。ですから、今のところ年に1  
件はあると記憶しています。

○**古川教育長** よろしいでしょうか。

ほかにございますか。

柳澤委員。

○**柳澤委員** その他(2)のしばふプロジ  
ェクト事業について、この読売新聞の記事  
では、株式会社中商様は、岸和田市の業者  
となっています。先ほどの御報告では熊取  
町となっていたんですけど、どちらがただ  
しいのでしょうか。

○**古川教育長** 桐岡教育総務課長。

○**桐岡教育総務課長** 本事業は、株式会社  
中商様ともう1つパレット様という子会社  
がありまして、株式会社中商様の本社は熊  
取町にございますが、パレット様が岸和田  
市にございますので、表記が岸和田市にな  
っているのではないかと思います。

○**古川教育長** よろしいでしょうか。

ほかにございますか。よろしいでしょ  
うか。

それでは次に、学校水泳授業施設説明会

について、教職員研修について及び水泳事  
業実施状況について、岩崎学務課長から説  
明をお願いいたします。

○**岩崎学務課長** その他(4)について報  
告させていただきます。

資料は、「学校水泳授業施設のあり方の見  
直しについて、保護者説明会まとめ」をご  
らんください。

本年度、サンエス温水プールを使って、  
学校水泳授業を行います7つの小学校に訪  
問して説明会を行ってまいりました。

一丘小学校の6月8日を皮切りに、6月  
27日までの7日間開催し、参加いただき  
ました保護者は合計36名でございました。

資料には、保護者の意見とまとめという  
ことで、10点代表的なものを掲載させてい  
ただいております。この10点につきましては、  
重複している部分もございますが、並  
び方につきましては、順不同でございます。

主な御意見について御説明いたします。

まず1点目、プール授業をサンエス温水  
プールで行うということで会場を変更する  
ことについて、「これについては大人の問  
題である。コストと現実をてんびんにかけ  
て判断したという感じがする。この点につ  
いて、説明はできるのか。」という御意見  
がございました。

2点目、「いずれにしても、子どもにかか  
わることなので、少しでもよい条件が整う  
ように教育委員会のバックアップをお願い  
したい。」という御意見。

3点目、「屋内プールを使用するというこ  
とについて、このことは決定なのか。」

「子どもは、現状の学校プール(屋外の  
プール)を楽しみにしています。説明を聞  
く上では、まるでスイミング教室のようだ。  
今後は、子どもの感想やアンケートを聞き  
取るのか。」という御質問。

4点目、「屋内プールを使用するに至る

までのプロセスが見えない。事後感が否めない。」

「学校水泳の質を上げるということであれば、既存の施設をブラッシュアップするなどの方法があるはずではないのか。」という御意見。

5点目、「屋内プールではなく、お日様のもとで泳ぐ学校プールでしか味わえない授業がある。それを子どもに体験させられないのは残念だ。今回の通知は決定なのか。昨年、5回のプール授業でやっと泳げるようになった。3回へ減ることで泳力はつくのか。天候による削減なら諦めもつくが。」という御意見。

6点目、「熱中症対策等のためと言って、学校プールが閉まっていくが、ことしは、まだ3校の学校プールが残る。それなら樽井小学校プールも同じように残せるのではないか。なぜ、その3校だけが残るのか。」という御意見。

一番最後をごらんください。

「泉佐野市では、全ての小学校にプールをつくっている。紫外線や暑さの問題もわかるが、泉南市の学校プールも紫外線対策として屋根をつけるなどのアイデアで屋外プールを続けてほしいと思っている。学校プールを取っ払うのが難しければ、ドーム型のものをつくれればよいのに。」という御意見。

これらの御意見、御質問に対して、部長、次長、担当課長が丁寧にお答えさせていただきました。

急な説明会の実施となり、時間帯も午後6時半から、東小学校は午後4時からということで、説明会の時間帯についても御質問がございました。

その他（4）についての御報告は以上でございます。

その他（5）、教職員研修について御報告いたします。

お配りしております資料をごらんください。平成31年度教職員等中央研修実施要綱とその他資料の計6ページとなっております。

6ページをごらんください。

この研修に参加いただく6名の先生方です。中堅教員研修としまして、3名がきょうから約2週間つくば市で研修を行ってまいります。教諭1名、首席2名でございます。

7月29日からは、教頭が1名研修予定でございます。

8月に入りましてからは小学校教諭、中学校の教諭それぞれが次世代リーダー研修ということで、研修に行ってください予定でございます。

戻りまして、3ページ以降に研修内容が書かれてございます。国が進めようとしている大きな流れ、教育施策について話を聞く中で、実際に勤務されている学校での経験を踏まえながら、様々なマネジメントプログラムを研修していただく内容となっております。これにつきましては、実施研修中のレポートはもちろん、実施後のレポートもございまして、市の教育委員会を通じて提出することになってございますので、教育委員会としてもどのような研修であったかを確認するとともに、今後行っていただいた先生方が研修で得たものを各学校等を通じて、市内全域に広げていただけるように教育委員会としてもフォローアップしていきたいと考えてございます。

その他（5）については以上でございます。

次に、その他（6）水泳授業実施状況について御報告いたします。

内容は、サンエス温水プールでの小学校水泳学習アンケートについてでございます。

お配りした資料は、子ども達に配付いたしましたアンケートの内容となっております。

ます。

1学期中に、一丘小学校、雄信小学校、東小学校が終了しておりますが、こちらにデータとしてあげております学校は一丘小学校と雄信小学校の2校でございます。アンケートの質問は、大きく4点ございました。

1点目、「サンエス温水プールはどうでしたか。」という質問で、選択肢として、①が「すごくよかった」②が「よかった」という肯定的な意見。③が「あまりよくなかった」、④が「よくなかった」という否定的な意見と捉えましたところ、学年ごとのばらつきはございますが、「サンエス温水プールはどうでしたか。」という質問については、95%が肯定的に捉えております。

2点目、「インストラクターの先生が教えてくれたことは、よくわかりましたか。」という質問につきましても、①、②の肯定的な回答が97.2%ございました。

3点目、「今回の「水泳学習」で、これまでに比べて水泳が上手になったと思いませんか。」という質問につきましても、①、②の計87.9%の子ども達がそう感じたと回答しております。

4点目、「今回の「水泳学習」について、あなたの気持ちを教えてください。」ということで、選択肢は、①の「とても楽しかった」、②の「まあまあ楽しかった」という回答が計95.2%ということで、9割以上の子ども達が、そう感じているという結果になってございます。

以上でございます。

○古川教育長 ただいまの説明に対し御質問、御意見等はございませんか。

柳澤委員。

○柳澤委員 その他(4)と(6)は内容がかぶると思うんですが、プールについて、

この保護者の御意見というのは、なるほどなどわかることが多々あります。先月の定例会でも質問させていただいたように、やっぱりプールというのも泉南市の売りにして、今後子ども達が体力的なことからも、泳げるというのは、子ども達のためになるということのアピールしていくことも大切ではないかと思えます。ただ先月、市長も将来的に大きな大会が開催されるようなプール施設を考えたいということもおっしゃられていました。今すぐにそういうプールの建設ができるかどうかと言ったら、お金の面もありますので、理解はしているんですが、5年後なのか、10年後なのか、30年後なのかという計画をもって進めたいと思います。自分が生きているうちにそれが日の目を見るかどうかわかりませんが、教育委員会定例会の場では常に明日のことを声に出して、協議して、前に進んでいけるようになればと思っています。

ちなみに、アンケート結果が2校しかないというのは、東小学校の数値がかんばしくなかったから載せてないというのはないですね。

○古川教育長 岩崎学務課長。

○岩崎学務課長 現時点で3校目の東小学校が終わっており、アンケートはいただいておりますが、3校目の集計が本日の定例会に間に合わなかったということでございます。

以上です。

○古川教育長 柳澤委員。

○柳澤委員 サンエス温水プールを活用することでプロの指導者が水泳指導にかかわられるわけですね。その結果、子ども達

からわかりやすいとか、今までとは違って、指導を受け入れやすい部分というのは、プロの指導者がしてくれているからなのかなということも、このアンケート結果から見受けられます。今回の決定は、ことしいきなりということ、先ほど保護者の声もありましたけれども、このアンケート結果を開示して、子ども達から喜びの声があったとなったら、より理解も深めていけるんじゃないかと思うんですが。

○古川教育長 岩崎学務課長。

○岩崎学務課長 ありがとうございます。

アンケートで子ども達に自由記述の欄を設けて回答をもらいました。資料にもコメントとしてまとめております。

その中で、入水前に浴びるシャワーが今までは冷たかったのですが、今回は温水シャワーを使用できたということで、そういった施設面で非常によかったという感想を書いた子ども達もいましたが、おっしゃるようにインストラクターも一緒に入って授業が行われたということで、アンケートの回答には、授業でのインストラクターの声かけ、ヒント、励ましがすごくよかったという感想が多かったという印象です。

○柳澤委員 それやったら何よりですよ。

○古川教育長 ほかにございませんか。  
藪内委員。

○藪内委員 研修の件なんですけれども、研修費用は市費で賄われるということなんです、参加される先生方の負担はないんでしょうか。

○古川教育長 岩崎学務課長。

○岩崎学務課長 先生方個人で負担していただく費用は、食費関係です。市費で賄われるのは交通費、宿泊費です。

宿泊に関しても研修センター内での宿泊となっています。

○藪内委員 ということは、缶詰状態ですか。

○岩崎学務課長 そうです。

○藪内委員 わかりました。  
全国から来られるんですよ。

○岩崎学務課長 全国から来られます。

○古川教育長 私、3年ぐらい前までその研修の担当部長でございました。

大変充実した環境とプログラムの中で一回りも二回りもスキルアップして帰ってこられると、私も期待しております。

ほかにございませんでしょうか。  
柳澤委員。

○柳澤委員 こういう研修は、いいと思いますね。全国から同僚の先生方が来てたら、共通の悩みや地域性などを聞くことができ、「なるほどな。」とか、「そうかこんなことで悩んでもほかはもっと大変やな。」とか視野が広がると思うんです。上に立つ人というのは視野が広くないといけないと思います。それは子どもに対して指導するときはもちろん、部下の先生に対して指導する際も大切なことだと思いますので、こういった研修に参加することは、泉南市の先生方、そして子ども達のレベルアップのためにはいいと思うので、全員とまでは行かなくても間口を広げて実施していただけたらと思いますのでよろしくお願ひします。

○古川教育長 ほかにございますか。

以上で本日の日程は全て終了いたしました。

ほかに御意見等ございましたら。  
よろしいですか。

○柳澤委員 済みません、先ほどの8月13日から15日まで学校を完全に閉庁するというのは、企業で言えば、有給休暇を最低5日取りなさいというような話と同じようなニュアンスなんですか。

○古川教育長 岩崎学務課長。

○岩崎学務課長 ありがとうございます。

この3日間につきましては、先生方は、夏季特休5日間、それから年休での対応、あとは所属長の承認を得て学校ではない別の場所で研修を行うことができますので、それらを活用して御対応いただくことをご知らせしております。

有給休暇消化率ということになりますと、ほとんどの先生が消化率が悪いものですから、学校閉庁日を活用して休みをとっていただくということも1つの方法かなと考えています。

以上です。

○古川教育長 よろしいですか。

この件に関しましては、「教育長だより4」にもありますが、竹中市長からも閉庁日として夏休みを十分確保いただきたいという特段のお話が出ておりますので、教職員に伝えているところです。

この際、委員の方から御意見ございましたらどうぞ。

太田委員。

○太田委員 最後のプールの件ですけども、小学校の先生というのは全教科教えられる

ので、本当に大変だといつも思うんです。

プール授業では、自分も着がえて入って、終わったらまたすぐに着がえて次の授業の準備をしなければならないので、本当に大変だなと思っていました。こういうふうにバスでプールに行って授業を行うということになると、先生方の反応はどんな感じなのかが気になります。行き来することにごく神経をすり減らせることになるので逆に大変だとか、インストラクターというプロの方に教えてもらって、自分たちも勉強になると思われているのかなど、先生方がどう思われているのか、意見などは聞かれているのでしょうか。

○古川教育長 岩崎学務課長。

○岩崎学務課長 ありがとうございます。

先生方の声も校長先生を通じて聞いております。水泳授業は学校プールであったとしても、温水プールに行ったとしても常に危険と隣り合わせの授業になりますので、場所が変わっても先生方の緊張感は変わりません。

今後、サンエス温水プールを活用して授業を行うことで、複数の学校の子ども達と同じ場で学ぶこととなります。これはほかの教科ではなかなかないことです。そういう意味では、先生方の指導法も泉南市スタイルというものを今後つくっていきたいということを校長先生方にはお伝えしております。

初めに実施していただいた3校の先生方の印象からすると、おっしゃるようなインストラクターに加わっていただけることが非常によいということでした。また子ども達の反応がすごくいいということに、先生方もうれしく感じております。インストラクターの指導や助言を聞いて、先生方自身も勉強になるという声をいただいております。

す。

着がえや次の授業の準備への負担については、状況は変わらないのでそれに対する御意見は特にございません。

2学期も水泳授業を実施する学校がありますので、先生方の感想を聞いてまいります。

以上でございます。

○古川教育長 ほかにございませんか。

柳澤委員。

○柳澤委員 今言われたように泉南市の子ども達と同じ場所で授業を受けるというのは、なかなかないことなんで、例えばホワイトボードでも結構なんですけど、共通伝言板みたいに何々小学校の子どもは何メートル泳げたみたいな情報を張り出しておけば、次行った学校の子どもが、頑張りに共感するような取組もおもしろいんじゃないかなと思うんですが。

○古川教育長 岩崎学務課長。

○岩崎学務課長 おっしゃるように、そういうアイデアを使って、子ども達、先生方に意識を持ってもらえるような取組ができれば、頑張ろうという思いにつながるかと思しますので、校長先生や先生方に意見を伺いながら検討していきたいと思えます。

○柳澤委員 施設をお借りして実施することなので、あまり場所等を占領するわけにもいかないと思えますが、ホワイトボード1枚分程度ならできるんじゃないかと思えました。

○古川教育長 ほかにございますか。

蕨内委員。

○蕨内委員 8月13日から15日までを学校閉庁日とするということですが、私の地区は盆踊りがあるんです。その盆踊りがこの日にちぐらいに当たっているかと思うんです。いつも小学校の先生方が夜回りをされているかと思うんですけども、それは今回はされないんですか。

どういうシステムになっているのかわからないのでお伺いします。

○柳澤委員 私の地区も今まで盆踊りは、8月13日から15日までの間でやったんですが、青年団など協力していただける方の仕事などの関係で、13日から15日じゃなくなってきました。

○古川教育長 岡田教育部長。

○岡田教育部長 失礼します。学校閉庁日を実施するに当たって、学校にも問い合わせを行っています。その中で、ある地域では学校を使って地域の方が盆踊りされる際に、学校から子ども達を連れて一緒に行っておられるところもあると聞いてございますが、正式に校舎長会等で説明させていただいたところ、そういったところで問題になるというという声は出ておりません。恐らく学校で何らかの形で地域の取組ということで対応いただくものと考えております。

今のところ8月13日から15日までを学校閉庁日とすることで不具合があるというお話は聞いてございません。

○古川教育長 その他、御質問、御意見等はございますか。

事務局から報告等はございませんか。

桐岡教育総務課長

○桐岡教育総務課長 お手元に配らせていただきました教育委員専用ボックスの設置

についてというA4の資料をごらんください。ございますでしょうか。

国や大阪府から教育に関する情報提供というのは、教育委員会事務局に日々届きます。それらの情報につきましては教育長へ連絡しているんですけども、基本的に教育長に連絡する文書につきましては、教育委員の皆様と共有しておくべきだろうという考えのもと、今回教育委員専用の連絡用ボックスを設置したいと考えております。

ボックスの位置につきましては、書いておりますとおり生涯学習課の奥、教育長室に行く途中に事務局の連絡用ボックスがあるんですが、そちらの右側上から3番目に教育委員専用として1カ所設置し、こちらに各委員の御名前を書いた封筒を用意させていただきます。

ただ、急ぎの書類、もしくは必ずお渡しすべき書類等は、個別にお届けいたしますし、教育委員会定例会の書類等と一緒にお届けもいたしますので、特に義務的に来ていただく必要はございません。

お時間の都合がつけば、お立ち寄りいただければと考えております。

以上でございます。

**○古川教育長** 教育委員会は、教育長と教育委員4人の計5人が教育委員会でございまして、合議制の組織でございます。

事務局として職員がいつもおるわけですが、教育委員の皆様には私に入る情報はできるだけ共有させていただいて、常に最新の情報を提供させていただきたいという趣旨で連絡用ボックスを常設しておりますので、時々寄っていただいて、何か入っているかなと見ていただいたり、入っていないなくても教育長室に寄っていただければと思っておりますので、よろしくお願います。

**○古川教育長** その他、御質問、御意見等がございますでしょうか。

ないようですので、次回、8月の泉南市教育委員会、令和元年第8回定例会の日程についてお諮りしたいと思います。原則第2火曜日ということでもありますので、8月13日になりますが、日程について桐岡教育総務課長から提案をお願いします。

桐岡教育総務課長。

**○桐岡教育総務課長** 8月につきましては、原則8月13日になりますがけれども、お盆が絡んできますので、開催日の再設定をしたいと思いますと考えております。候補といたしましては、お盆を過ぎた8月19日、月曜日からその週の23日の金曜日の間でまず定例会の日を決定いただきたいのと、今回につきましては別に臨時会という形で教科書採択について御審議いただく必要があります。

可能であれば8月19日から23日までの間の15時以降で定例会を開催いただければと考えております。臨時会については、13時から17時ぐらいまでかかるかと思えますので、日程を調整いただければと考えております。

(日程協議)

**○古川教育長** それでは8月22日の午前中に定例会を開催し、8月27日の午後に臨時会を開催するというところでよろしいですか。開始時刻はどうなりますか。

**○桐岡教育総務課長** 8月22日の定例会は午前10時開始。8月27日の臨時会は午後1時30分開始でお願いいたします。場所につきましては、改めて連絡させていただきます。

**○古川教育長** ありがとうございます。

それでは、8月22日、木曜日の午前10時に次回の定例会を開催。8月27日、火曜日の午後1時30分から臨時会を開催する予定とさせていただきたいと思います。

以上をもちまして、泉南市教育委員会令和元年第7回定例会を閉会いたします。

ありがとうございました。

署名 ( )

( )